

平成30年 第12回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 平成30年10月31日

至 平成30年10月31日

陸別町教育委員会

平成30年 第12回 陸別町教育委員会会議録

招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 委員会室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成30年10月31日 午前 9時56分	教育長	野下 純一
	閉 会	平成30年10月31日 午前10時24分	教育長	野下 純一
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	野 下 純 一	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	石 橋 勉	○	
	委 員	西 岡 愛 則	○	
	委 員	角 熊 葉 子	○	
会議録署名委員	西 岡 愛 則			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	有田 勝彦	主 任 主 査	遠藤 克博
	所 長	津幡 恵一		
	主 任 主 査	北村 正利		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主 任	角谷 亮輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第24号－平成29年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価 報告書の作成について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○野下教育長 　　ただいまより、平成30年第12回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○野下教育長 　　本日の会議録署名委員は、西岡委員にお願いします。

◎事務報告

○野下教育長 　　事務報告を行います。事務局から説明をお願いします。

○有田次長 　　議案をお開きいただきまして、1ページ、事務報告ですが、10月10日から昨日10月31日までのそれぞれ関係分でございます。抜粋して申し上げます。

10月17日、十勝管内教委連教育長部会及び役員会が帯広で開催されました。教育長部会のほうに野下教育長が出席をしております。この日、教委連の役員改選を行いまして、関係分だけ載せておりますが、十勝管内教育委員会連絡協議会、教委連の教育長部会の副部会長、それから行政委員長の職に野下教育長が選任されたところでございます。

それから18日、陸別町議会総務常任委員会の所管事務調査が行われました。所管事項といたしましては、教育に関わる小中一貫教育についてということでございまして、その後、陸別小学校で中学校教員の小学6年生算数科の乗り入れ授業を参観したところでございます。

下に行きまして23日、平成31年度当初管理職人事異動に関わります教育長一次協議が実施をされております。人事がスタートしたところでございます。

それから26日、平成31年度の予算編成会議が行われまして、いよいよ来年度に向けました予算編成作業がスタートしたというところでございます。

以上でございます。

○北村主任主査 　　社会教育関係の事務報告をいたします。

10月10日でございますが、陸別町のことぶき大学の第6回目ということで、これは本別町のほうに出向いて高齢者学びのつどいに参加したところでございます。同日、ヒップホップダンスの②と書いてあるのは今年度2回目の教室ということでございます。あと、海外研の帰町報告会が夜に保健センターでありましたけれども、これについては今年度から団長がスライドを使って、その海外研の模様を説明するという方式をとっております。

11日、冒険体感inとうきょうの事業実行委員会の1回目が陸小で行われております。後

でも申し上げますが、今回は6年生児童15名全員が参加する予定になっております。

12日は社会教育委員の研究大会で、社会教育委員と私が留寿都村に行っていました。

13日につきましては、バックヤードミュージックのふるさとコンサートということで、開町100年記念協賛事業を行っております。

2ページに行きます。

10月15日白里忌ということで、関寛翁と奥様でありますあいさんの埋葬の地で行われました。野下教育長と大鳥居主査が出席をしております。

25日につきましては、冒険体感inとうきょうの今回は児童説明会が行われております。終わった後に実行委員会第2回目を実施しております。

27日、十勝教育を考える集いが新得町でありまして、野下教育長が出席をしています。その次ですが、陸小の土曜授業の今年度第2回目でございますが、横に何も書いてございませんので追加をお願いしたいと思います。ここは、野下教育長ほか職員2名が出席をしております。那賀島先生によります理科学習ということで開催しました。この日、サマーinりくべつの30周年記念セレモニーがイベントセンターでありまして、教育長ほか職員2名が参加しております。それで、この日文化祭の展示がスタートしまして、11月4日まで陸別町の文化祭が開催されております。

昨日30日ですけれども、社会教育委員会議がありまして、委員6人が出席をしております。

以上です。

○遠藤主任主査 社会体育関係です。

10月21日、第21回日産カップ陸別こがらしマラソンが日産のテストコースで行われまして、参加者は221名ということでした。

22日は、町民体力測定会ということで中学校体育館で行っております。

以上です。

○有田次長 それでは、今後の予定につきまして私のほうから説明をさせていただきます。記載のとおりでありますけれども、抜粋して説明をさせていただきます。

まず、本日でありますけれども、31日、家庭教育学級の事業でありますけれども、今年初めてハロウィンパレードということで実施をいたします。公民館を午後4時ぐらいに出発して、3つのグループに分かれて一周するというところであります。

それから今週2日でありますけれども、第13回教育委員会議を予定しています。

それから4日、日曜日でありますけれども、第57回陸別町文化祭、芸能発表会をタウンホールで実施をいたします。午後1時から開催というふうになっておりますので、是非ごらんいただきたいと思います。

6日でありますけれども、今、取り組んでおります小中一貫教育の推進会議を実施いたします。

それから11月16日には陸別町の教育研究大会、今年陸別小学校が当番校でございますけ

れども、10時45分からの実施ということで教育委員の皆さんに御案内いくと思っておりますけれども、是非ご出席いただければというふうに思っております。

同日16日、もしくは19日の予定で12月議会の補正予算の関係で、11月16日の町研の前に皆さんの日程ちょっと確認いたしまして、もしくは翌週月曜日の19日かで補正予算ということになりますけれども、ちょっと町の締め切りが多分この辺だろうということなので、その締め切りによってまた日程を調整したいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

3ページをごらんください。

11月28日に今年の十勝管内の教育委員会の教育委員研修会が午後3時から帯広市のほうで開催をする予定となっております。

それから、ちょっと飛びますけれども、年内12月20日が新年度、平成31年度予算の入力締切日となっておりますので、この20日を予定として教育委員会議を開催して、新年度31年度予算の審議をしたいという予定で考えております。こちらもまた改めて日程を調整させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

説明については以上です。

○野下教育長 事務報告について、質疑を行います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎議案審議

○野下教育長 なければ、議案審議に入ります。

議案第24号、平成29年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成についてを議題とします。

事務局より提案理由の説明を願います。

○有田次長 それでは、4ページをごらんください。

議案第24号、平成29年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について。

陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程第4条の規定に基づき、次のとおり報告書を作成する。

記。

1、平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書案、別冊のとおりでありますけれども、提案の理由といたしましては、陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規定第4条の規定に基づき報告書を作成するというものでありますけれども、別冊の報告書案の20ページをごらんください。

20ページに、この点検及び評価等に関する規程があります。

規程第4条につきましては、20ページの中段にありますけれども、報告書の作成ということで第4条では、委員会は、前条の点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならないという規定に基づきまして、今回、議案を提案しているということでもありますので、よろしくお願いたしたいというふうに思っております。

それでは、別冊のほうを事前にお配りしておりますので、そちらに基づきまして簡単に私のほうから説明をさせていただきたいと思っております。

過日、本日の提案に至る前に、学識経験者3名の皆さんに参加をいただきまして、本日の報告書の有識者の意見も取りまとめまして、今回の提案ということになっております。

開きまして1ページのところでありますけれども、この報告書の意義でありますけれども、報告書を作成して議会に提出すること、それから公表することが義務付けられているということに基づきます。1ページの一番下のところ、今回の点検・評価の結果を踏まえて、次年度以降の事務改善を図りながら、さらなる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えているということを目録にして立証していくというところであります。

それでは、3ページをごらんください。

3ページのところでは、上段に教育委員名簿ということで平成29年度の在籍ということで載せております。

その下、1、教育委員会会議の開催状況でありますけれども、平成29年度は29年5月11日に年度初めの第7回の会議を実施しているところでもあります。内容につきましては、皆さんも御出席いただいておりますので御承知のことというふうに思っております。

4ページをごらんください。

4ページに移りまして、29年度は30年3月23日が年度最後の第5回の会議ということになっております。教育委員会会議の開催日数は全部で13回、議決案件22件、報告案件30件というふうになっております。この中で特に、4ページのところの中段より下の第2回、30年2月21日のときに議案第2号で陸別町奨学資金の貸付条例の一部改正を町長に申し出るということについて、奨学資金の貸し付けの内容、月額金額だとか返済猶予の関係だとかというのが、特色的に変更がありましたということを説明をさせていただいているところがあります。

5ページにつきましては、2の法規・規則等の制定状況については記載のとおりであります。

3の教育委員の活動状況につきましては、教育長を除く教育委員の活動状況を主としているところでもあります。

それでは6ページです。

6ページにつきましては、4、各種委員会の審議状況ということで、教育支援委員会、社会教育委員、文化財審査委員会、スポーツ推進委員、それからスポーツ振興基金運用委員会の各審議事項を記載をして説明をしているところでもあります。

8 ページです。

8 ページにつきましては、5、教育費の予算状況ということで、教育費の予算であります。

平成29年度の教育費の最終予算額が3億4,414万2,000円ということで、前年に比較して5,581万4,000円減額でありましたという内容であります。(2)以降につきましては、予算の概要で費目ごとの主な事業内容が記載の内容のとおりでありますということで、説明をさせていただいているところであります。

10 ページをごらんください。

10 ページにつきましては、項目別の予算ということでありますけれども、上段の真ん中に平成29年度の縦の数字でありますけれども、最終予算3億4,414万2,000円で右側に平成28年度3億9,995万6,000円ということで、28年度と比較して5,581万4,000円の減額ですと。主な内容につきましては、下に増減の主な要因ということで28年度分をマイナス要因として29年度をプラス要因としておりますけれども、大きな部分は教職員住宅が28年度補正予算で繰越明許の予算の関係で4,400万円ほど繰越明許しているということで、5,500万円ほど減額なのは主に教員住宅の関係の予算が繰り越して29年度とは別になっているというところで大きいのかなというところで、それ以外につきましては特に大きな予算増減はないのかなというふうに思っております。

それから、11 ページです。6の主な施策の推進状況、成果と課題というところであります。

まず、11 ページのところでは(1)学校教育の推進ということでありますけれども、29年度も「確かな学力の向上」と「豊かな心と健やかな体の育成」、「信頼される学校づくり」、この3本の柱として実施をしているということで、特にこの中では土曜授業の取り組みでありますとか、それから特別支援、発達支援等について取り組みをしていますということで、説明をさせていただきました。①の確かな学力の向上では、サポート体制の充実でありますとか学習支援員の配置、それから②豊かな心と健やかな体につきましては、いじめの問題については陸別町もアンケートによって全くゼロではありませんけれども、ほぼいたずら程度のところ、深刻になるようないじめというのは陸別町には一応今のところないというところで、日ごろの先生たちの指導、取り組みをもとに実施をしているというところで説明をさせていただきました。

12 ページです。

③の信頼される学校づくりというところですが、ここも学校評価の結果の分析だとか公表を保護者とかにも伝えながら進めているということで、特に今年徐々に進めているところがありますけれども、コミュニティスクール等についてもこの辺の普及・定着を29年度から進めているという状況であります。

④の児童生徒の安全確保につきましては、陸別小学校で特に校区支援ネットワークの事業で取り組んでいただいておりますというところであります。

13 ページ、⑤特色ある教育活動につきましては、もともと陸別町が小中学校の連携教育推

進事業ということで実施をしておりますけれども、これを発展的に今現在、特に30年度進めておりますけれども、陸別町小中一貫教育推進委員会の設立準備会を29年度に立ち上げをして、事業を進めているという内容について説明をさせていただきました。また、29年度につきましては、中学校が開校70周年記念事業でありましたという内容を説明させていただきました。

それから下、(2)生涯学習の推進につきましては、「陸別の子どもは陸別で育てる」ということで、特に学校教育と社会教育の連携を進めているという状況の内容を説明させていただきました。

14ページです。

14ページは(3)社会教育の推進でありますけれども、27年度に策定いたしました第8期の陸別社会教育計画に基づきまして実施をしているということでありまして、毎年のことでもありますけれども、なかなか社会教育サポーターの人材確保が恒常的な課題となっていること、それから中学生の海外研修派遣事業、それから冒険体感inとうきょう事業につきましても、研修事業の成果が見込まれているということで今後も継続して実証してみますというところでもあります。それから、中段から下のところでもありますけれども、27年度まで高齢者講座の関係で高齢者教室では27年度までことぶき学級ということで実施をしておりますが、28年度からはことぶき大学と名称を変えながら、なるべく町外に出て研修をしたいというところで、この中で実績では社会教育講座の高齢者教室、ことぶき大学は8回で151名の参加者をいただいているところでもありますけれども、2年前の27年のことぶき学級のときに主に町内での活動を主としたところについては年間で44名ということでありましたから、100名以上の増があったということで成果が見られるのかなということで説明をさせていただきました。

15ページです。

15ページにつきましては、引き続き冒険大会in事業の実施、中学生等の海外の研修事業の実施ということで説明をさせていただきました。

(4)の文化の振興につきましては、陸別町内におきまして、いろいろな文化活動を活発的に活動していただいているところではありますけれども、こちらについても次世代への継承だとか、後継者が引き続き問題になっているということで説明をさせていただきました。

下の(5)文化財の整備につきましては、関寛斎の研修事業につきましても引き続き顕彰会活動の支援継続をしているということで説明をしているところでもあります。

16ページです。

郷土資料の整備につきましては、今、旧中斗満小学校を利用した郷土資料の展示収蔵作業を実施しているところでもありますけれども、なかなか担当者もほかの業務がありましてちょっと業務進まないところで、29年度中に何とか整備したいなというところでありましたけれども、30年度もなかなか進んでいない状況ではありますけれども、なるべく早期にこちら整備

を完成させまして、町民の見学会だとか、いろいろ企画して皆さんに見ていただきたいということでの説明をさせていただいているところでもあります。

中段スポーツの振興についてです。スポーツ活動につきましては、29年度につきましては、今年の3月でありましたけれども、歩くスキーの集いが大雨等の被害により中止になったというところで残念でありましたということと、それからスポーツ振興基金でありますけれども、毎年、当初予算30万円の予算で実施をしているところなのですけれども、29年度は全国大会の出場が結構多く、それからトータル的に件数も多くて29件で当初予算の金額を大幅に超えまして、47万6,377円の助成をしたということで、この辺、活発的に事業をしているということで、ちょっと予算はオーバーしたのですけれども、今後もこういう子供たち、それから一般のスポーツ等につきましても活動していただければというふうに思っております。

17ページですけれども、体育施設の整備につきましては、毎年のことですけれども、町内ほとんどが無料の施設ということで29年度も適切な維持管理に努めましたという内容であります。

それから下段の方ですけれども、教育の推進ということで、給食センターが27年度から供用開始をして29年度時点におきましては供用開始から3年目となりましたということでありまして、安心できる給食の提供を引き続き行っているということで報告をさせていただきました。

18ページです。

18ページにつきましては、子供たちに対する食育ということで、給食センターの裏に圃場を、畑を借りまして、そちらのほう収穫体験していただけるように野菜等植えておりますけれども、こちらについても保育所の保育園児、それから小学生の収穫を実施しているところがあります。また、一般の方につきましても町民試食会を通して子供たちが食べている給食を試食していただいているということで、この辺につきましては随時ホームページ等を通して情報提供を実施しているという内容であります。

これらの説明をさせていただきまして、あと19ページでありますけれども、3人の学識経験者の方から有識者の意見ということでいただいているところでもあります。

まず、丸の一つ目ですけれども、特に海外研修とか東京への事業の派遣に、感想として自分のお子さんの話のようすけれども、高校に行ってから修学旅行だとか自主研修で準備が早くできるだとか、自分で考えて行動してできたことはいい経験になっているというような褒めの言葉をいただきました。

丸二つ目ですけれども、各文化財の関係等につきまして、チャシ跡だとか関資料館ございますけれども、その辺への動線だとかアクセスだとか案内表示、それについてもう工夫してはどうでしょうかというような意見をいただきました。

それから、社会教育の講座につきましては、講座によってはなかなか人数が少ないところも

あるのですけれども、町民ニーズを把握しながらぜひ新しいものにも取り組んでいただきたいという内容であります。

それから、スポーツ活動等につきましては、誰でもできる種目も最近少し実施をしているところでもありますけれども、参加者が少ないように感じるということなので、この辺の声かけの仕方も工夫してはどうでしょうかということと、あとは希望ですけれども、自由に使える体育施設があればいいなということでのお話もいただいているところでもあります。

給食センターにつきましては、先ほども申し上げましたけれども、3年経過したというところでもありますけれども、アレルギー対応だとか調理員の連携や衛生管理の徹底を継続してほしいという内容であります。

それから、丸の最後から二つ目でありますけれども、なかなか社会教育関係の事業で陸別町は進んでいる、頑張っているということで、ちょっといろいろお褒めの言葉もいただいているところでもありますけれども、より横のつながり等も含めて発展していただきたいということと、それから今後も町民からの声をいつでも聞く耳を持っている教育委員会であってほしいというような要望の話でありました。

一番最後のところでもありますけれども、いじめがないと感じているというところでアンケート等では全くゼロではないのですけれども、ただ深刻な陰湿なものがあるというようなところではありませんので、この辺を学校とも協力していきながらやっていきたいというふうに思っておりますけれども、この辺とそれから特別支援だとか発達支援も関係機関と連携を図って、支援の充実が見られるということで今後も継続して取り組んでほしいということの有識者の意見がありましたので、これを取りまとめて付していきたいというふうに考えております。

以上、簡単でありますけれども、私のほうからの説明とさせていただきます。なお、21ページと22ページにはそれぞれ公民館の利用実績と資料館の入館者数を付しております。この後、御質問によってお答えしたいというふうに思っておりますので、御審議のほどよろしくお願いたします。

○野下教育長 議案第24号の質疑を行います。どうでしょうか。

質疑なしということではよろしいですか。

(「なし」の声あり)

○野下教育長 議案第24号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○野下教育長 議案第24号は原案のとおり決定しました。

◎その他の事項

○野下教育長 次に、その他に入ります。

その他はありませんか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○野下教育長 以上をもちまして、平成30年第12回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午前10時24分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 西岡 愛 則

会議録作成職員 角 谷 亮 輔